

# 日本まんなか湖国の家 2023 共通ルール

## 【長寿命型】【高度省エネ型】【ゼロエネ型】 共通

### ① パッシブデザインを採用。

選択肢：【集熱・熱移動・蓄熱・通風・採涼・排熱・日射遮蔽・断熱気密】

### ② 「MADE IN 滋賀」を採用。

選択肢：【信楽焼き・ヨシのすだれ・びわ湖産材木材等】

### ③ 防災・減災(レジリエンス性能の向上)を目的とした設備の導入。

選択肢：【エコキュート・太陽光発電設備・蓄電池・感震ブレーカーなど、「もしも」に備える商品の採用】

※事務局からはパナソニック社「毎日が、備える日。」の周知を推奨

### ④ 柱、梁、桁、土台において国内・国外合法木材 or びわ湖材を 50%以上利用。

### ⑤ 住宅履歴情報を保管すること。

※保管先は任意とし、当協会からは JBN「いえもり・かるて」を推奨

### ⑥ 瑕疵保険について「重要事項説明」として説明を義務づけ、施主の信頼向上を図る。

### ⑦ 省エネ技術講習会(設計もしくは施工)の受講。

### ⑧ 「日本まんなか湖国の家 確認シート」による事業実施。

## 【ゼロエネ型】

### ■ゼロエネ住宅(5地域、6地域)

エネルギー削減率

5地域…全体(R)104%以上、太陽光を除く(R0)30%以上

6地域…全体(R)104%以上、太陽光を除く(R0)30%以上

※平成28年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法による

★BELSによる認定を必須とする

★UA値0.55以下を必須とする